



城南地区の人口と世帯	
12月末日現在()内は前月比	
人口	17,947 (-4)
男	8,958人 (+2)
女	8,989人 (-6)
世帯	7,234世帯 (+1)

編集発行：前橋市城南公民館 〒379-2117 前橋市二之宮町1320番地 TEL268-2111 FAX268-5038
 ホームページ：前橋市 (<http://www.city.maebashi.gunma.jp/>) →公民館→城南公民館(支所)



なんとなく知っているけど…

SDGsを学ぼう「ひとりの100歩よりみんなの1歩」

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs・・・ってなんだろ？最近よく耳にするけれど、環境にやさしいことをするっていう漠然とした内容しかわからない・・・。群馬のお笑いコンビ「アンカンミンカン」の富所さんが、SDGsについてわかりやすく解説していただきます。この機会にぜひ、SDGsについて学んでみませんか？

- 日 時 2月28日(月) 14時～15時30分
- 会 場 城南公民館 ホール
- 講 師 アンカンミンカン 富所 哲平 氏
- 対 象 一般の方 20人(先着順)
- 参 加 費 無料
- 申し込み 2月10日(木)より電話にて受付
- 申し込み先 城南公民館 268-2111

「新しい生活様式」に基づく利用のガイドライン

公民館部屋利用中止の基準が変わりました

いままで「群馬県の警戒度4」になったら公民館利用中止
 → これから「群馬県の警戒レベル3」になったら

群馬県「社会経済活動再開に向けたガイドライン」の警戒レベルが「3」になったら、公民館利用を中止いたします。

現在公民館を利用されているみなさまには、感染予防対策にご協力いただき感謝申し上げます。これからも引き続き感染にお気をつけてご利用をお願いいたします。



青面金剛塔

談話

宮下の青面金剛塔(東大室町)
 青面金剛の梵字塔、高さ二三尺、幅八尺の自然石に青面金剛の種子(まが)が梵字を彫られている。裏面「寶曆十庚辰(一七六〇)三月廿五日と建立年月の刻字がある。梵字点代インドのサンスクリット語で、この塔に記された一文字で仏を表現する。視覚的に神秘的で漢字とは異なり一層呪術的に見える。青面金剛は「庚申」の主宰で、江戸時代中期には忿怒の形相いかめしい像が彫られ、顔面が青く塗られたので青面金剛と称され、天部に属し帝釈天の眷属(配下)とされている。江戸時代後期には「青面金剛」と刻む文字塔が多く建立されるようになった。
 庚申講とは、暦の十干・十二支の組み合わせで庚と申の日の夜に集まり青面金剛の掛け軸をかけ、翌日の一番鶏が鳴くまで過す講である。それは「庚申」の夜に人間の体内にいる三尸の虫が抜け出し、その人の罪過を帝釈天に報告すると、その人の寿命が縮められるのを防ぐために行う講である。青面金剛は、悪獣・病魔・病鬼などを調伏(服従)すると説かれている。申の日に講を行うのは、猿が帝釈天の御先神(神の先駆)として非常に現れる動物)であることから猿と結びつき、「見ず聞かず・言わず」の静かに過すべき講を示している。(内田憲治 荒砥史)